

令和元年 11 月定例教育委員会 会議録

- 1 日 時 令和元年 11 月 26 日（火）
- 開 会 午前 9 時 00 分
閉 会 午前 10 時 30 分
- 2 会 場 茅野市役所 705 会議室
- 3 出席委員 教育長 山田 利幸 同職務代理者 矢崎 靖雄
教育委員 濱 勝之 教育委員 永嶋 陽子
教育委員 勅使川原 はすみ
- 出席者 こども部長 有賀 淳一 生涯学習部長 平出 信次
こども課長 五味 健志 幼児教育課長 五味留美子
学校教育課長 五味 正 生涯学習課長 藤森 隆
中央公民館長 矢島喜久雄 文化財課長 両角 勝元
スポーツ健康課長 中村 浩明 教育総務係長 立石 淳二
生涯学習係長 伊藤 研一 教育総務係主事 牛山 紘貴
- 4 傍聴者 2 名

11 月定例教育委員会次第

日 時 令和元年 11 月 26 日（火）午前 9 時 00 分から

場 所 市役所 705 会議室

1 開 会

2 前回会議録の承認

3 報告事項

第 1 号 教育長報告

第 2 号 各課からの報告

（1）学校教育課

（2）こども課

（3）幼児教育課

（4）生涯学習課

（5）公民館

（6）文化財課

（7）スポーツ健康課

第 3 号 教育委員会共催後援

（1）生涯学習課

（2）スポーツ健康課

4 議 案

（1）市議会 12 月定例会一般質問について

（2）市議会 12 月定例会に提出される予定の議案について

5 検討事項

今回はありません。

6 その他

（1）市議会 12 月定例会に提出される予定の議案（条例改正関係）について

（2）条例改正に伴う教育委員会規則等の改正等について

（3）中学校台湾交流事業について（報告）

（4）台風 19 号の対応について

次回定例教育委員会日程について

12 月 26 日（木）午前 9 時 30 分「705 会議室」

（事務局会議 12 月 13 日（金）午前 10 時 30 分「703 会議室」）

7 閉会

教育長

只今から 11 月定例教育委員会を開催します。

前回 10 月の会議録の確認をします。承認としてよろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

教育長

報告事項に入る前に玉川小学校町田教諭の件につきまして、ご報告させていただきます。

昨日、在宅起訴されました。ただし、正式な連絡等は茅野市教育委員会には入ってきていません。報道によって初めて知った状況です。

懲戒権等につきましては、県教育委員会にあります。

茅野市教育委員会においては、子ども達を支える意味で、子ども達と学校との信頼関係、玉川小学校全体の信頼関係、茅野市教育全体の信頼関係というものを今後しっかり打ち固めていきたいと思っています。

教育委員の皆様におかれましては、ご意見、ご指導をお願いしたいと思います。

町田教諭の件につきましては、以上となります。

ご質問等ありますか。

全委員

なし。

教育長

続いて、報告事項に入ります。報告第 1 号をご覧ください。

1 日に永明中学校のあいさつ運動に参加してきました。とても穏やかで楽しくできました。多くの方々に参加していただきました。同日に米沢小学校でようこそ先生の研究授業がありました。

2 日に早起き野球の終了式がありました。同日に多留姫もちつき大会がありました。子ども達の参加が増えてきており、他の学区からも参加があります。

5 日に長野銀行より寄付金がありました。総合博物館で活用させていただく予定です。同日に玉川地区のまちづくり懇談会がありました。

6 日に女団連の会があり、私からこれからのギフト教育について説明をさせていただきました。

8 日に市町村教委連絡会がありました。

9 日にスポーツ実践体験発表会がありました。今年は長野日報さんより受賞した 18 名の子ども達に対して全員新聞に掲載させていただけるそうです。

10 日に男女共同参画推進大会がありました。

12 日に調べ学習コンクールの表彰式がありました。今年度は過去最大の応募がありました。とても作品のレベルが高く、全国コンクールについても十数点出展しています。同日に要対協代表者会がありました。

14 日に高校の将来を考える諏訪地区協議会がありました。今回は今後の進め方について打ち合わせをしました。まだ内容には踏み込んでいません。

15 日に中大塩保育園と宮川第二保育園のリノベーション完成引き渡し式がありました。

17 日に尖石縄文文化賞授賞式がありました。

18 日に湖東保育園アプローチカリキュラム、多留姫の市長への提言、中大塩地区まちづくり懇談会などがありました。

19 日に図書館協議会があり、これからの図書館のあり方について協議しました。

21 日に小泉山の市長への提言がありました。

22 日に税の作文表彰式がありました。こちらも多くのお応募があり、しっかり内容の考えられた作品となっていました。

23 日に研究創意工夫展表彰式がありました。今年は 235 作品が出展され、その中で 16 人の方が表彰されました。同日に国際スケートセンターの開場式がありました。

24 日に東海大諏訪高校吹奏楽コンサートがありました。とてもレベルが高く、驚かされました。

25 日に湖東地区のまちづくり懇談会がありました。

本日は米沢地区のまちづくり懇談会があります。

27 日は議会が開会します。

28 日に豊平地区のまちづくり懇談会があります。

29 日に教育支援委員会の答申があります。同日に冬休みに向けた茅野市生徒指導連絡協議会があります。

30 日に教育調査で名古屋へ出張してきます。

報告は以上となります。ご質問等ありますか。

全委員

なし。

教育長

次に各課から報告事項第 2 号についてお願いします。

[各課から 12 月行事予定について報告]

資料（報告第 2 号）

教育長

次に報告事項第3号、教育委員会共催・後援についてお願いします。

[生涯学習課・スポーツ健康課から教育委員会共催・後援について報告]
資料（報告第3号）

教育長

報告事項についてご質問等ありますか。

全委員

なし。

教育長

次に議案第1号「市議会12月定例会一般質問について」をお願いします。

こども部長

議案第1号の資料をご覧ください。8名の議員より一般質問をいただいています。

内容についてご説明します。

発言順序2番の矢島正恒議員より支援を必要とするこども・家庭への取組について、3項目の質問をいただいています。

1つ目が地域で支える子育て応援の充実について。

2つ目が子どもの特性を伸ばすギフテッド教育の取組について。

3つ目が教育委員会にあるこども家庭支援拠点「育ちあいちの」の配置についてご質問をいただきました。

続いて、発言順序5番の伊藤正博議員より食の安全と有機農業について、5項目の質問をいただきました。基本的には市長部局での回答となりますが、この中で1つ学校教育での有機農産物の利用について質問をいただきました。

生涯学習部長

続いて、発言順序6番の吉田基之議員より労働人口減少への対応について、外国人労働者の増加に対する対応についてご質問をいただきました。

こども部長

続いて、発言順序7番の松山孝志議員より、小中学生の登下校時における不審者への防犯体制について、3項目のご質問をいただきました。

1つ目が現状の情報連絡体制について。

2つ目が地域で子どもを見守る体制について

3つ目が防犯のために新たに検討される方法についてご質問をいただきました。

生涯学習部長

続いて、発言順序 11 番の両角実晃議員より、茅野市のスケート文化継承への取組について、4 項目の質問をいただいています。

1 つ目から 3 つ目につきましては、保育園、小学校、中学校でのそれぞれの取組についてとなります。

4 つ目がスケート文化継承への取組について、ハード面と見せるスケートを切り口にするという事でした。

こども部長

続いて、発言順序 13 番の小尾一郎議員より、課題ごとの施策方針についてご質問をいただきました。

こちらは、市長の行っている施策について全般的に聞きたいということです。その中で不登校引きこもり対策についても問われています

続いて、発言順序 15 番の木村かほり議員より、こども・家庭総合支援拠点「育ちあいの」等の支援体制について、4 項目の質問をいただきました。

1 つ目が「育ちあいの」の相談体制について。

2 つ目がこども課以外の関係課との連携はどのようにしているのか。

3 つ目が相談後の支援体制について、どのように繋げているのか。

4 つ目が利便等による別居用の相談支援体制はどのようなになっているのか。ご質問をいただきました。

続いて、発言順序 16 番の望月克治議員より、茅野市公共施設再編計画（仮称）について、全般的に質問がありました。この中で保育園の大規模改修を選択した検証結果についてと、永明小学校永明中学校建替計画についてどのような状況かご質問をいただきました。

生涯学習部長

同じく望月克治議員よりマイナンバーカードの利用促進施策について、公共施設の利用者等に自治体ポイントを導入している他の自治体があることから、茅野市においても図書館を利用される方々にもマイナンバーカード導入を考えているのかご質問がありました。

また、公共施設の役割についても、学んだり成長したりするための社会教育施設は基本的人権のためにある施設であり、そのような場所については無料でもいいのではないかと、これからのあり方についても質問をいただきました。

教育長

ありがとうございました。

ご質問等ありますか。

全委員

なし。

教育長

続いて、議案第2号「市議会12月定例会に提出される予定の議案について」をお願いします。

こども部長

議案全般につきましては、その他で触れさせていただきます。

今回、教育委員会に係る令和元年度茅野市一般会計補正予算の第4号についてご説明させていただきます。

1ページをご覧ください。令和元年度茅野市一般会計補正予算第4号は、次に定めるところによります。

第1条については、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ260,655千円を追加し、歳入歳出それぞれ26,072,051千円とします。

第2条については、既定の債務負担行為の追加は、「第2表 債務負担行為補正」によるものとします。

2、3ページをご覧ください。

歳入について説明させていただきます。11款地方交付税において、7,699千円の補正増。15款国庫支出金において35,037千円の補正増。16款県支出金において23,800千円の補正増。17款財産収入において19,530千円の補正増。20款繰越金において157,889千円の補正増。22款市債において16,700千円の補正増となります。

続いて、6ページをご覧ください。

債務負担行為の補正についてご説明させていただきます。

令和2年度の保育所施設整備事業として、181,000千円を債務負担行為として追加します。

こちらの内容については、みどりヶ丘保育園が10年間存続することとなりました。その耐震改修に係る工事費の債務負担行為を行うものです。

続いて、歳出の説明に移ります。16、17ページをご覧ください。教育委員会関係については、20、21ページからご覧ください。

3款民生費のうち第2項児童福祉費1目児童福祉総務費の人件費において、11,629千円の補正減となっています。こちらは、人事院勧告による給与改定及び人事異動に伴う補正

です。尚、この項目については、各項目で行われています。以下の人件費については同様の説明となりますので、省略させていただきます。

続いて、第2目保育所費の人件費で17,087千円の補正増となります。こちらも同様の理由となっています。

続いて、第3目母子福祉費の児童扶養手当事業費において、22,800千円の補正増となります。こちらについては、児童扶養手当法の改正により支給回数が年3回から年6回となりました。このことにより次年度に支払いを行っていた12・1・2月分を今年度で支給するための補正増となっています。財源としては、児童扶養手当給付費の国庫負担金77,600千円が財源となっています。

続いて、28、29ページをご覧ください。

10款教育費1項教育総務費2目学校教育総務費のうち人件費において、10,784千円の補正減となります。

第2項小学校費1目学校管理費の人件費において、1,346千円の補正増となります。

第5項生涯学習費1目生涯学習総務費の人件費において、2,521千円の補正増となります。

3目青少年教育費の人件費において、2,008千円の補正増となります。

5目公民館費の人件費において、1,223千円の補正増となります。

8目博物館費の人件費において、8,166千円の補正増となります。

10目考古館費の人件費において、4,615千円の補正減となります。

第6項保健体育費1目保健体育総務費の人件費において、1,260千円の補正減となります。

尚、今回の補正に伴う給与費の明細書につきましては、33ページをご覧ください。

議案第2号については以上となります。

教育長

ありがとうございました。

ご質問等ありますか。

全委員

なし。

教育長

案のとおり提出することにご異議ございませんか。

全委員

異議なし。

教育長

議案第2号は原案のとおり決しました。

教育長

今回、検討事項はありませんので、その他に移ります。

その他1「市議会12月定例会に提出される予定の議案（条例改正関係）についてお願いいたします。

こども部長

令和元年度茅野市議会12月定例会議案はご覧のように議案第32号から議案第43号までとなっています。こちらの教育委員会に関連のあるもののみをご説明させていただきます。

議案第40号については、先程説明をさせていただいたとおりです。

それ以外に議案第34号茅野市地区コミュニティセンター条例等の一部を改正する条例について。議案第35号茅野市会計年度任用職員給与及び費用弁償に関する条例について。議案第36号会計年度任用職員制度の導入に伴う関係条例の整備に関する条例について。議案第38号茅野市病児・病後児保育施設条例についての3本があります。

それぞれについてご説明させていただきます。

議案第34号については、施設使用料の改定に伴うものです。提案理由ですが、各施設の使用料を改定するため、本条例を提案するものです。

使用料の見直しにつきましては、施設にかかる経費の推移や社会情勢の変化等を可能な限り反映し、実態に見合ったものとする必要があることから、施設使用料等の算出に関する基本方針に基づき、原則として3年ごとに見直すこととなっています。前は平成27年の検討を経て、平成28年4月に改定をしました。3年ごとの見直しですと昨年度検討をおこなうところでしたが、本年は消費税の改定が予定されていたことから、今年度検討をおこない、令和2年4月からの改定を予定しています。

本年度は21の対象施設について庁内で組織する施設使用料等を審査委員会において検討し、見直しの基本的な方針については6点あります。

1点目が消費税引き上げ分を転嫁すること。2点目が激変緩和措置を設けること。3点目が市民と市民以外の方との使用料に差をつける場合は1.5倍を目安とすること。4点目は該当施設が限られますが、大学生等の料金を新設したこと。5点目が冷暖房施設、照明施設、備品等にかかる使用料徴収に関する考え方を統一すること。6点目が施設の使用料が午前、午後や3時間ごととなっていたが、基本的に統一をし、1時間ごとの金額で原則は設定をすることとなっています。

この6点を踏まえた上で、使用料の見直しを行いました。

条例については、14の条例を1つの条例にまとめて改正をお願いするものです。各施設については、関連する部より説明をさせていただきます。

生涯学習部長

資料 6 ページをご覧ください。茅野市民館条例の一部改正についてです。

市民館の使用料見直しの考え方については、近隣市町村の類似施設とのバランスを考慮して料金設定を見直させていただきました。一律に消費税引き上げ分のみを転嫁した料金となっています。

こども部長

続いて、14 ページをご覧ください。資料 2 については、4 ページをご覧ください。

茅野市立小学校及び中学校施設使用料条例の関係になります。小学校と中学校の施設使用料の見直しの考え方は、消費税の引き上げ分の転嫁を基本とした、算出結果から一部激変緩和の措置をおこない、冷暖房施設や備品等にかかる使用料徴収の考え方の統一に基づいて改定をしたものです。使用料の対象時間についても 3 時間から 1 時間あたりに見直しをさせていただきました。この中で別表第 2 条関係については、宮川小学校及び玉川小学校の小体育館の使用料を新たに設け、小体育館については他の体育館の半分程度の大きさであることから、新たに使用料を設定しました。また、備考の中で使用料の使用時間区分 1 時間の考え方について定義追加や、体育館及びやつがねホールの照明使用料、暖房使用料については、使用料に含めるため削除をしました。焼き窯等の使用料についても定められています。

生涯学習部長

続いて、20 ページをご覧ください。茅野市公民館条例についてです。

公民館の使用料見直しに関する考え方については、消費税率引き上げ分の転嫁を基本とした算出結果を基にし、一部激減緩和措置をおこない、冷暖房施設、備品等にかかる使用料徴収の考え方の統一に基づきまして、改定をさせていただきました。また、今までの使用時間区分から 1 時間あたりの使用時間区分に変更をしています。また、生きがいサロンや 3 階の談話室に新たな使用料を設けさせていただきました。料理実習室につきましては、使用予定がないことから削除させていただきました。備考欄の中に使用時間 1 時間あたりの定義を追加させていただいています。備品等の使用料につきましては、施設使用料に含めることにしたことからの削除してあります。

続いて、20 ページをご覧ください。茅野市青少年自然の森条例についてです。

青少年自然の森使用料の見直しの考え方についても、消費税率引き上げ分を転嫁した算出結果に基づきまして、一部激減緩和措置されています。その中で、炊飯棟、会議室、実習室、研修棟の使用料を新たに設定しています。こちらにつきましては、宿泊棟に宿泊する利用者については炊飯棟の使用料は徴収しないということで、今まで通りとなりますのでお願いいたします。使用時間区分の 1 時間あたりの考え方を定義に付け加えてあります。このような改正とさせていただいた理由につきましては、日帰り利用者の増加や一部の部

屋のみを使用したいといった便宜を図るために設定させていただいたものになります。特に炊飯棟なども親子レク等で使用する回数も多くなってきている現状と宿泊者とのトラブルを避けるために新たに設定をさせていただきました。

続いて、21 ページをご覧ください。茅野市家庭教育センター条例についてです。

家庭教育センターの使用料の見直しについても同様に、消費税率引き上げ分を転嫁した算出結果に基づきまして、一部激減緩和措置されています。冷暖房設備や備品等に関わる使用料徴収の考え方に基づきまして、改正をさせていただいています。使用時間区分につきましても、1 時間当たりの区分として新たに設定をさせていただいています。冷暖房使用料につきましては、施設使用料に含めるものとし、削除させていただいています。使用時間区分 1 時間当たりの考え方についても定義の中に追加をさせていただいています。

続いて、22 ページをご覧ください。茅野市体育錬成館条例についてです。

体育錬成館条例の見直しにつきましても同様に、消費税率引き上げ分を転嫁した算出結果に基づきまして、改定をさせていただいています。以前は小中学生及び高校生の使用につきまして、午前 9 時までの使用となっていました、規則の中で定めているという事で、条例では削除をしています。使用時間区分 1 時間当たりの考え方についても定義の中に追加をさせていただいています。

続いて、23 ページをご覧ください。茅野市都市公園条例についてです。

公園施設の使用料の考え方につきましても、消費税率引き上げ分を転嫁した算出結果に基づきまして一部激減緩和措置をし、改定をさせていただいています。野球場、弓道場、総合体育館、広場野球場、陸上競技場、相撲場、野外音楽堂、屋内ゲートボール場、マレットゴルフ場が改定をしました。その他据え置きとしたものは近隣の類似施設の料金と比較したりした中で、据え置きとさせていただきました。プール、国際スケートセンター、ゴルフ練習場、バッティングセンター、自由広場、焼肉広場につきまして、据え置きとなっています。また、平成 31 年 4 月に使用料の改定を行った庭球場につきましては、改定から間もないことから今回は据え置きとさせていただきました。また、使用者の中から希望の多かった個人使用の通年使用料を新たに設定させていただきました。大学生等の区分を新たに設定した施設は、プール、弓道場、総合体育館、庭球場、陸上競技場、相撲場、国際スケートセンターが該当します。使用時間区分 1 時間あたりの考え方の定義については、大学生等、高校生、中学生、小学生の定義を追加しています。

この条例につきましては、令和 2 年 4 月 1 日から施行していく予定となっています。

こども部長

議案第 35 号と議案第 36 号は関連がありますので、一括して説明をさせていただきます。

議案第 35 号は 36 ページをご覧ください。茅野市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例についてです。提案理由についてですが、地方公務員法及び地方自治法の一

部改正に伴い、会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する事項を定めるため、本条例を提案するものです。国の厳格な定員管理や地方の厳しい財政状況が続く中で多様化する行政需要に対応をするため、臨時・非常勤職員が増加しています。一方で確立的な制度設計がされておらず、運用制度の主旨に沿わない運用が見られ、非常勤職員の任用の適正化を図るために、地方公務員法及び地方自治法が改正され、令和2年4月1日に施行されるものです。これに伴い、当市でも非常勤職員任用の適正化を図り、この中で期末手当の適正な支給、休暇等勤務条件の拡充と明確化や、その他待遇面での改善を図り、同時に職務整理を行うものです。当市の一般職、特別職、臨時的任用職員を法の主旨に乗っ取った任用とするために制度を整えるものです。こちらについては、市長部局での内容となりますが、制度の概要として45ページをご覧ください。茅野市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の概要になっています。今まで、臨時職員、嘱託職員と言っていたものが会計年度任用職員となり、給与等についても条例でしっかり定めていくものです。その会計年度任用職員の給与について規定されたものです。こちらは第5章までと附則があり、第1章の第1条は趣旨、第2条が会計年度任用職員の給与となっています。

第2章がフルタイム会計年度任用職員の給与となっており、フルタイム会計年度任用職員とは地方公務員法第22条の2第2項に規定する職員が該当します。正規の職員と週の勤務時間が同一であることが定められています。こちらは第3条の給料の額から第14条の給与の減額までが該当します。

第3章はパートタイム会計年度任用職員の給与となっており、地方公務員法第22条の2第1号に規定する職員が該当します。正規の職員より週の勤務時間が短い者を規定したものです。こちらは第15条から第24条までがあり、こちらは給与ではなく報酬という言葉での対応となっています。

第4章が会計年度任用職員の旅費及び費用弁償となっており、第25条から第27条までが定められています。

第5章は雑則として、市長が特に必要と認める会計年度任用職員の給与と委任について定められています。

附則として施行期日は令和2年4月1日から施行するものです。また、期末手当や給与条例の改定の効力等について、経過措置を設けてあります。

続いて、47ページをご覧ください。議案第36号の会計年度任用職員制度の導入に伴う関係条例の整備に関する条例についてです。提案理由については、地方公務員法及び地方自治法の一部改正に伴い、会計年度任用職員制度の導入に伴う関係規定を整備するため、本条例を提案するものです。

別表第2に改正があります。上段が改正前、下段が改正後となります。この中の教育員会で特別職として規定していたものが、今後は会計年度任用職員として規定し直すための表となっています。教育員会で関係するものとしては、教育支援指導主事、公民館の部分、家庭児童相談員及び母子・父子自立支援員が特別職から会計年度任用職員に変更となります。

す。尚、処遇については基本的に、年収は現在の維持とほぼ同じものであり、その他の処遇の年休等につきましては、現在よりも拡大される改正となります。

議案第 35 号と 36 号については以上となります。

続いて、議案第 38 号茅野市病児・病後児保育施設条例についてです。

79 ページをご覧ください。提案理由になりますが、病児及び病後児を一時的に預かることにより、保護者の子育て、就労等を支援するとともに児童の健全な育成を図ることを目的として、病児・病後児保育施設を設置するため、本条例を提案するものです。

市では平成 18 年度から県内の市町村に先駆け、児童が病気または病気回復期にあり、保育が困難な場合に当該児童が適切な処遇が確保される施設において、一時的に預かる事業を医療法人塚田医院に委託をして実施してきました。塚田医院から令和 2 年度以降の当該事業の実施が不可能である旨の申し出があったことから、市では令和 2 年 4 月 1 日から当該児童を茅野市玉川 4444 番地 1 に施設を新設し、実施することとしたため施設設置条例を提案するものです。

条例本文の第 1 条については、本条例の趣旨を定めています。この条例は、地方自治法第 244 条の 2 第 1 項の規定に基づき、茅野市病児・病後児保育施設の設置及び管理に関し必要な事項を定めるものとしています。

第 2 条は、病児・病後児保育事業を実施することにより、保護者及び児童福祉の増進を図るため、茅野市病児・病後児保育施設を茅野市玉川 4444 番地 1 に設置することを定めたものになります。

第 3 条は対象児童の規定であり、1 号から 2 号までのいずれにも該当する児童が対象とすることを定めたものになります。第 1 号は生後 6 箇月から 12 歳に達する日以降の最初の 3 月 31 日までの間にある児童。第 2 号は保護者の労働その他の事由により家庭において保育を行うことが困難な児童を定めたものになります。

第 4 条は施設の休館日について、現在委託で行っている内容と同様に定めたものになります。

第 5 条は施設の保育時間につきまして、現在委託で行っている場合よりも終了の時間を 2 時間延長し、午前 8 時から午後 6 時までと定めたものになります。

第 6 条は利用登録の規定で、事前に利用登録を行い、承認を受けることを原則としたことを定めています。

第 7 条は利用許可の規定で、事前に医師の診察を受けた上で市長の許可を受けることを定めたものになります。第 2 号では市長は当該許可を行うときは、管理上必要な条件を付することを定めたものになります。

第 8 条は利用の制限の規定で、第 1 号から第 3 号までのいずれかに該当する場合は、利用を制限することを定めたものになります。第 1 号は病状が重く、入院加療の必要があるとき。第 2 号は定員を超え、病児・病後児保育施設の運営体制の維持が困難であるとき。第 3 号がその他管理上支障があると認めるときとなっています。

第9条は使用料の規定であり、茅野市に住所を有する場合は無料と、その他の場合は1日あたり1,800円と定めたものになります。第2号では使用料のほか、必要な実費を徴収できることを定めたものになります。

第10条は委任の規定を定めたものです。

附則としてこの条例は、令和2年4月1日から施行することを定めたものになります。

その他1については以上となります。

教育長

ありがとうございました。

ご質問等ありますか。

全委員

なし。

教育長

案のとおり提出することにご異議ございませんか。

全委員

異議なし。

教育長

その他1は原案のとおり決しました。

続いて、その他2「条例改正に伴う教育委員会規則等の改正等について」お願いします。

学校教育課長

先程の説明でありました、議案第34号、35号、36号に関連しまして、12月の審議会で議決がされた場合に教育委員会の規則及び要綱の改正が必要となります。こちらにつきましては、来月の定例教育委員会の中でご審議いただきたいと思いますのでよろしくお願いします。

教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

全委員

なし。

教育長

続いて、その他 3「中学校台湾交流事業について（報告）」をお願いします。

濱委員

本年度、台湾交流事業に参加させていただきました。生徒 24 名が不安そうな表情でいましたが、日々の成長をしっかりとこの目で確認することができました。

最後には目を輝かせながら地元の中学生と交流できていました。生徒 1 人 1 人がしっかりと五感を使って異文化に触れた 4 日間だったと思います。

交流を通して、予算の関係もあるかと思いますが、長い目で見て、是非継続することができたらいいなと感じました。

素晴らしい経験をさせていただきました。ありがとうございました。

教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

全委員

なし。

教育長

続いて、その他 4「台風 19 号の対応について」をお願いします。

こども部長

その他 4 の資料をご覧ください。台風 19 号ではかなりの被害が出ましたが、その中でこども部、生涯学習部の対応につきましてご報告をさせていただきます。

こども部につきましては、被害等はありませんでした。対応策の概要につきましては、主に停電した場合を想定し、学校や保育園の断水への対応をさせていただきました。イベント等や施設の閉鎖などを対応させていただきました。イベントの中止につきましては、10 月 12 日から東京で開催予定の親と子のつどいについて中止の決定をさせていただきました。また、地区こども館、0123 広場、CHUKO らんどチノチノの台風当日の閉館を決定させていただきました。縄文まつりの中で、ぼくらのプレイパークの開催を予定していましたが、中止を決定させていただきました。

尚、台風当日は土曜学童、土曜保育があり、申込者の受け入れをしましたが、それぞれの帰宅の確認をさせていただきました。

学校、保育園等の被害状況につきましては、小さい雨漏り等はありませんでしたが、大きな被害はありませんでした。

今後の課題、対応等につきまして、今回永明小学校を避難所として開設しました。複数の学校を開設する場合は、教職員との連携や避難所担当職員との連携が重要になります。

こども部については以上となります。

生涯学習部長

生涯学習部関係につきましては、12、13、14日とイベントが予定されていました。

10月12日の多留姫文学自然の里の脱穀まつりは中止とさせていただきました。同日の縄文まつりの縄文文化賞授賞式と縄文文化大学講座は延期とさせていただきました。中央公民館の音楽祭は、予定通り13日に開催することで進めましたが、12日予定のリハーサルについては、希望団体に縮小して実施しました。13日に開催予定の縄文まつりは、市内の被害状況を考慮して開催の判断をすることとしていましたが、予定通り実施することができました。

10月13日のイベントについて、縄文まつりは一部において中止となりましたが、無事に開催をすることができました。音楽祭につきましても、高校生の演奏と一部とりやめとなってしまった部分もありましたが、開催をすることができました。

10月14日については、被害等無かったことを考慮し、市民スポーツ祭は開催することができました。

それぞれの施設の対応状況についてですが、台風の接近状況を確認しながらそれぞれ閉館の対応をさせていただきました。今後の対応と課題につきましては、台風の接近とともに、施設の安全を考慮して閉館の措置をとったが、利用者の帰宅を考慮すると、早めに閉館することが安全につながると感じました。

生涯学習部については以上となります。

教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

全委員

なし。

教育長

その他についてありますか。

勅使川原委員

保育園や小中学校のトイレについて様々な方からご意見をいただいています。トイレの洋式化について、茅野市では現状はどのようなになっているのかお聞きしたいと思います。

もう一点は、一般質問に関する項目の内容や答弁内容について、事前に把握しておきたいと考えていますが、そのあたりについてお聞きしたいです。

幼児教育課長

保育園につきましては、ほとんどが洋式化となっています。ただし、年長さんが使うトイレについては、和式トイレを一部残しています。理由としましては、どこか他の場所でトイレを使用するときに和式トイレしかない場合が各所であると思います。そういった点から経験をさせる意味で保育園では和式トイレを一部残している状況です。

勅使川原委員

ご意見としては、大方の家庭で和式から洋式にトイレが変わってきています。その中で教育施設も全て洋式化にしてもらったほうが使いやすいのではないかという意見がありました。

幼児教育課長

全てのトイレで洋式化とするのか再度検討をしたいと思います。#

#

勅使川原委員#

和式トイレを一部残す方針であれば、全部の施設で統一しておく必要があると思います。#

統一できていない場合は関係者の方などが疑問に感じるとと思いますので、よろしくお願いいたします。#

学校についてはどのような状況でしょうか。#

#

学校教育課長#

学校では5割洋式化で計画をしています。現在はおおむね3割が整備を終えています。#

#

勅使川原委員#

洋式化で半分の整備を計画しているという事ですが、残りの和式については、何か理由があって残しているのでしょうか。#

#

学校教育課長#

幼児教育課と同様の理由で現在に残している状況です。#

#

こども部長#

国の洋式化の平均が73%ほどです。それよりは整備を進めようと計画しています。#

また、洋式化をする際にスペースの問題等もあります。全て洋式化をしてしまうと数が少なくなってしまうです。そういった中で5割を目指していますが、リノベーションをしていく場合にはさらに洋式化の率を上げていく予定でいます。リノベーションや建て替えとは別に洋式化は5割を目指しています。＃

＃

勅使川原委員＃

ありがとうございました。一般質問についてお願いします。＃

＃

こども部長＃

一般質問については、通告から回答までの日が短いため、ご意見等ある場合には急遽日程をとらせていただく形にはなりますが、可能かと思います。＃

次の定例会教育委員会では、どのような内容で答弁させていただいたか、ご報告できると思います。＃

＃

勅使川原委員＃

ありがとうございます。質問内容や答弁内容について把握しておきたい内容があった場合にはご連絡させていただきたいと思います。＃

＃

教育長＃

心配な点等ありましたら、ご連絡いただければと思います。＃

最後に事務局より次の日程についてお願いします。

教育総務係長

次回12月の予定になります。定例会教育委員会を12月26日（木）午前9時30分から705会議室で行います。事務局会議については、12月13日（金）午前10時30分から703会議室にて行います。よろしくお願いいたします。

教育長

ありがとうございました。以上で11月定例会教育委員会を閉会いたします。

茅野市教育委員会会議規則第19条第2項の規定によりここに署名する。

令和元年 12 月 26 日

茅野市教育委員会

教 育 長

同職務者代理

委 員

委 員

委 員

こども部長